

わたしのじいじ

一宮東部小・3 竹野 美凜

一人じゃないからこわくない
じいじは何でもできる
やさしくて強いじいじ
大すきだよじいじ

いつも元気ではたらき者

やさしくてスーパージいじ

ちつともじつとしていない

お茶を育てて農きようで売っている

農きように行くときじいじの写真がある

見るとなんだかへんな感じ

いつものじいじがじいじじゃないみたい

「お茶を飲んだら元気になる。」

それがじいじの口ぐせ

畑でお茶の手入れをしているじいじ

暑い日も寒い日も一生けん命

わたしは心配でどきどきする

たおれないかな こしがいたくないかな

わたしのどきどきは止まらない

おねがいだからちよつと休けいしてよ

緑ベストを着て見守りたいのじいじ

学校帰りはいっしょに歩いてくれる

遠くからじいじが見えるとうれしい

何を話して帰ろうかな